

問1 日本の歴史において、894年に遣唐使の派遣が停止されたことをきっかけに、それまでの中国風の文化を消化し、日本の風土や生活に合わせた「国風文化」が発達しました。この時期の政治の中心を担っていた藤原氏が、自らの権力を象徴するとともに、仏教の救いを求めて建立した代表的な建築物の特徴について、正しい説明を選びなさい。（2019年 高知公立入試 類似）

1. 藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂は、池の中に極楽浄土の宮殿を模して建てられた。 2. 聖徳太子が建立した法隆寺は、現存する世界最古の木造建築物として知られる。 3. 天武天皇が建立を命じた薬師寺は、白鳳文化を代表する左右対称の伽藍配置を持つ。 4. 坂上田村麻呂が征夷大将軍として活躍した時期に、唐招提寺の鑑真が建立を指導した。

問2 11世紀後半の日本では、それまで長く続いた摂関政治に代わり、天皇が位を退いてからも「上皇」として引き続き政治の実権を握る新しい政治形態が始まりました。この政治を始めた人物として正しいものは誰ですか。（2025年 岡山公立入試 類似）

1. 白河天皇 2. 聖武天皇 3. 桓武天皇 4. 持統天皇

問3 現在の一万円札の裏面には、ある建築物の屋根に据えられた「鳳凰像」が描かれています。この鳳凰像が象徴する建築物が建立された当時の日本の政治状況と、その背景にある思想について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 奈良公立入試 類似）

1. 藤原氏が摂政や関白の職を独占する摂関政治が行われ、貴族の間で極楽浄土への往生を願う浄土信仰が広まった。 2. 源頼朝が鎌倉に幕府を開いて武家政治が始まり、厳しい修行によって悟りを開こうとする禅宗が武士の間で流行した。 3. 聖武天皇が国ごとに国分寺を建立して中央集権化を図り、仏教の力で国家を守ろうとする鎮護国家の思想が定着した。 4. 徳川家康が江戸幕府を開いて社会の安定がもたらされ、幕府の統治を正当化するために儒教の一派である朱子学が奨励された。

問4 平安時代初期に最澄や空海によって広められた仏教が、それまでの奈良時代の仏教（南都六宗）と比較して持っていた特徴として、最も適切なものはどれですか。（2024年 香川公立入試 類似）

1. 政治から離れ、人里離れた山中の寺院で厳しい修行を行うことを重視した 2. 国家の保護を強く受け、都に巨大な大仏や国分寺を建立して国を治めようとした 3. 読み書きができない庶民のために、念仏を唱えるだけで救われると説いた 4. 武士の精神的支柱として、座禅を組むことで悟りを開こうとした

問5 平安時代末期、保元の乱や平治の乱で勝利した武士が政治の実権を握りました。この時期、武士として初めて朝廷の最高官職である太政大臣に就任し、一族で高い官位を独占して繁栄を築いた人物を選びなさい。（2017年 沖縄公立入試 類似）

1. 平清盛 2. 源頼朝 3. 白河上皇 4. 藤原道長

問6 日本の歴史事項をまとめた年表において、11世紀の後半に「白河上皇が位をゆずった後も政治を行う体制を始めた」という記述がある場合、その政治体制の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 藤原氏が娘を天皇の后にすることで、外戚として実権を握る政治 2. 天皇が位を退いて上皇となり、摂政や関白の影響を受けずに自ら行う政治 3. 将軍が幕府を開き、守護や地頭を任命して全国の土地を支配する政治 4. 律令に基づき、中央から派遣された国司が地方の行政を直接担う政治

問7 平安時代末期に政権を握った平清盛は、大陸との交流を重視しました。彼が経済的な基盤を固めるために推進した「日宋貿易」の説明として正しいものはどれか。（2022年 千葉県公立入試 類似）

1. 瀬戸内海の航路や、現在の神戸市にあたる兵庫の港（大輪田泊）を整備し、宋の商船を招き入れた。 2. 倭寇と正規の貿易船を区別するために「勘合」と呼ばれる札を用い、明との間で貿易を行った。 3. 将軍から海外渡航の許可証である「朱印状」を与えられた商人が、東南アジア諸国と貿易を行った。 4. 長崎などの港を拠点に、ポルトガル人やスペイン人と火縄銃や銀の取引を行った。

問8 飛鳥時代から奈良時代にかけて、日本は中国の制度を取り入れた中央集権的な国づくりを進めました。701年に制定され、刑罰に関する規定と政治の仕組みに関する規定をまとめた、律令国家の基礎となる本格的な法令は何ですか。（2020年 愛媛公立入試 類似）

1. 大宝律令 2. 養老律令 3. 五成敗式目 4. 十七条の憲法

問9 平清盛が推進した日宋貿易は、当時の日本の経済に大きな変化をもたらしました。宋から輸入され、後の日本国内における貨幣経済の普及に決定的な役割を果たしたものは何ですか。（2022年 香川公立入試 類似）

1. 宋銭（銅銭） 2. 鉄砲 3. 生糸 4. 銀

答え合わせ・解説

問1	答え 1 藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂は、池の中に極楽浄土の宮殿を模して建てられた。	平安時代中期、遣唐使の停止により国風文化が成熟しました。その中で、世の中の終末を予感する「末法思想」が広まると、貴族たちは阿弥陀如来にすぎず浄土教を厚く信仰するようになります。藤原頼通による平等院鳳凰堂の建立は、その信仰を具現化したものであり、池を中心とした庭園の中に華麗な阿弥陀堂を配置する形式が取られました。
問2	答え 1 白河天皇	1086年に白河天皇が幼い堀河天皇に位を譲り、上皇となった後も「院」において実権を握り続けたことが院政の始まりです。これにより、天皇の外戚として権力を振るっていた藤原氏（摂関家）の影響力を抑える狙いがありました。聖武天皇は奈良時代の東大寺建立、桓武天皇は平安京遷都、持統天皇は飛鳥時代の藤原京遷都で知られる人物です。
問3	答え 1 藤原氏が摂政や関白の職を独占する摂関政治が行われ、貴族の間で極楽浄土への往生を願う浄土信仰が広まった。	平等院鳳凰堂は、平安時代後期の1053年に藤原頼通によって建立されました。この時期は藤原氏が摂政や関白として権力を握る摂関政治の全盛期にあたります。当時の社会には末法思想が広まっており、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わることを願う浄土信仰が貴族から庶民まで浸透していました。鳳凰堂はその極楽浄土の様子をこの世に再現しようとした建築物です。
問4	答え 1 政治から離れ、人里離れた山の中の寺院で厳しい修行を行うことを重視した	奈良時代の仏教が政治と密接に関わり、都にある東大寺などの寺院が権力を持っていたのに対し、平安時代初期の天台宗（最澄）や真言宗（空海）は、比叡山や高野山といった山の中に寺を建て、世俗から離れて修行することを重んじました。念仏による救済は鎌倉新仏教、座禅は鎌倉時代の禅宗の特徴です。
問5	答え 1 平清盛	平清盛は保元・平治の乱を通じて軍事力を背景に中央政界へ進出し、1167年に武家として初めて太政大臣となりました。彼は自身の娘を天皇の后にする摂関家のような手法と、武力による支配を組み合わせた武家政権の先駆けを確立しました。
問6	答え 2 天皇が位を退いて上皇となり、摂政や関白の影響を受けずに自ら行う政治	院政は、藤原氏が摂政や関白として政治を主導した「摂関政治」を打破するために、白河上皇によって確立されました。上皇は天皇の在位中とは異なり、摂関家との血縁関係を重視する仕組みから自由な立場で政治を行うことができました。この体制はその後、鳥羽上皇や後白河上皇へと受け継がれ、約100年間にわたり政治の主導権を握ることとなりました。
問7	答え 1 瀬戸内海の航路や、現在の神戸市にあたる兵庫の港（大輪田泊）を整備し、宋の商船を招き入れた。	平清盛は、武士として初めて太政大臣の位に就くと、それまでの貴族とは異なり、貿易による経済的利益を重視しました。大型船が接岸できるように、現在の兵庫県神戸市にある大輪田泊を修築したことは、地理的にも重要な政策として知られています。他の選択肢にある勘合貿易は室町時代、朱印船貿易は安土桃山時代から江戸時代初期、南蛮貿易は戦国時代以降の出来事です。
問8	答え 1 大宝律令	唐の律令にならい、文武天皇の時期に制定されました。これにより、二官八省の官制や、全国を国・郡・里に分ける地方支配の仕組み、戸籍に基づき土地を分ける公地公民の原則が明確に規定されました。この法令の完成によって、日本における律令国家の形成が大きく前進しました。
問9	答え 1 宋銭（銅銭）	日宋貿易を通じて大量の宋銭が日本に流入しました。これにより、それまでの物々交換を中心とした経済から、貨幣を用いた取引へと移行するきっかけが作られました。宋銭は平氏の滅亡後も、鎌倉時代や室町時代に至るまで日本の主要な通貨として流通し続けました。鉄砲の伝来は戦国時代、生糸や銀の大量取引は後の朱印船貿易などで顕著になります。